

# ベトナム国ジェンダーの視点に立った金融包摂促進支援プロジェクト ニュースレター

## VOL.4 NOV 2019



プロジェクト期間  
協力期間 2019年3月～2021年2月  
相手国機関名：ベトナム女性連合  
(Vietnam Women's Union)  
…全国1,600万人以上の女性会員を有し、女性の教育、保険、福祉、生計向上などの分野でサービスを提供。女性の権利や利益を代表し、ジェンダー平等推進のためのアドボカシーや政策提言を行っている。

### コロンビアでの研修を実施しました

2019年9月7日～16日に、VWU職員、ベトナム中央銀行（SBV）職員、財務省（MoF）職員、タインホア・マイクロファイナンス機関（THMFI）職員、Dai-ichi Life Vietnam（DLVN）職員の計10名が、南米コロンビアで研修を受講しました。

金融包摂に関する取り組みにおいて世界中から注目されているコロンビアを訪問し、①金融包摂政策、規制、監督 ②ジェンダーの視点に立った金融包摂 ③顧客セグメンテーション④フィンテック・技術導入など先進的な取り組み事例を視察しました。研修員は、ベトナムでの活動に活かせる多くの学びを得ました。

### 金融包摂政策や規制・監督方法に関する学び

- コロンビアにおける国家金融包摂戦略（NFIS）は官民連携で試行錯誤を繰り返しながら実績を積んでいく仕組みとなっている。ベトナムのNFISにおいても官民で社会参加を伴う試行を繰り返しながら適切な法整備を図ることが求められる。
- コロンビアの金融包摂関連法制度は金融機関に対する「規制」ではなく、様々な金融機関が金融包摂事業に参画しやすくなるためのインセンティブを与えることを主眼としている。ベトナムの金融包摂関連法規制も市場メカニズムを尊重し、規制緩和が必要である。

SBV  
職員

金融機  
関職員

- コロンビアでは、1)地元小規模店舗などが小規模金融商品を販売できる「代理店制度」、2)KYC手続きを簡素化した金融包摂商品の承認、3)金融包摂に関わる全金融機関に、顧客への金融教育を義務付ける規定、などが金融包摂進展に寄与した。特に代理店制度は、ベトナムでも促進していくべきである。
- フィンテック企業の金融包摂市場への参入を認める法令（整備中）について、参考にしたい。

SBV  
職員

- コロンビアには、大手保険会社がマイクロ保険に参入できる仕組みや、モール等の店舗で他商品販売員にマイクロ保険販売も併せて販売してもらう仕組みがあった。ベトナムの現行の法律では大手保険会社がマイクロ保険に参入することが難しく、新たな保険商品販売法において、マイクロ保険へのインセンティブが働くような条項を盛り込んで欲しい。
- 保険会社協会による政策提言や金融教育、需要調査や、MFIが保険会社の協力のもと、顧客の需要を反映したマイクロ保険を生み出し提供するメカニズムは参考になる。

DLVN  
職員

MoF  
職員

- マイクロ保険の普及のために、現行のベトナム保険商品販売法の規制を緩和することが重要である。

## ジェンダーの視点に立った金融包摂に関する学び

金融機  
関職員

- コロンビア金融監督庁(SFC)とNFIS実施機関は、ジェンダー別の地域別、所得別、職業別等金融アクセスに関する詳細な情報を収集・分析し、金融包摂年次報告で公表している。これらの情報は、政策検討や、各金融機関が顧客セグメンテーションを行う際に活用され、各機関がジェンダー視点に立ったきめ細かな活動を行うことを促している。
- 訪問した金融機関での紹介を通じた販売網など、様々な形態で新規顧客・既存顧客との信頼関係構築を重視したリレーショナルバンキング手法を取り入れており、これらの要素が高いほど、女性の参加率が高くなっていった。

## フィンテック・先進技術導入の重要性に関する学び

- リレーショナルバンキングとIT技術を活用し、効率的に商品・サービスを提供する好事例が見られた。特に遠隔地においては、IT技術が金融包摂の促進に効果的である。

金融機  
関職員

## セグメンテーションの重要性に関する学び

金融機  
関職員

- 多くの金融機関が顧客中心主義の手法を取り入れた活動を行っており、ユニークで差別化された顧客セグメンテーションを行い、各セグメントに対し異なる金融商品や販売チャンネルを持っていた。セグメンテーションの重要性を認識した。



保険会社協会でのディスカッションの様子



VWU代表者と保険会社協会代表者